

令和5年度「広島広域都市圏地域貢献人材育成支援事業」成果報告書

広島市立大学

社会連携センター 特任教授 國本 善平

【研究テーマ】

似島歴史ガイドのQRコード案内システムの作成

【活動の目的】

似島歴史ボランティアガイドの会は、広島市南区の似島平和資料館を拠点に、軍都広島や原爆被爆者救護に関する遺構や歴史をガイドし、平和学習、継承活動を行う団体である。広島市立大学塾（以下、「市大塾」）第6期の平和学習プログラムとして似島戦跡等のフィールドワークを行い、QRコードによる案内システムを作成して、団体のガイド活動の向上に資する。

併せて、リーダーシップを育成する市大塾の共同ワークとして取り組み、塾生同士のチームワークの涵養を図る。

【参加学生】

国際学部 1年6名、情報科学部 1年1名、2年1名 （計8名）

【連携地域団体】

似島歴史ボランティアガイドの会

【活動の内容】

- 7月8日 [似島] 似島歴史ボランティアガイドの会の案内で戦跡を巡る。
- 7月12日 [学内] 戦跡ガイドに役立つ案内システムについてディスカッション。作業分担を決める（Web機能班、レイアウト班、テキスト班、写真班）。
- 7月26日 [学内] Webサイトの掲載方法について機能班が案を提示し、ディスカッション。
- 8月25日 [似島] 戦跡などの写真を現地撮影。
- 10月4日 [学内] 掲載方法、コンテンツの再協議。
- 11月1日 [学内] レイアウト案、テキスト案を作成。写真選定。
- 11月8日 [学内] 作業の進捗と今後の進め方について、似島歴史ボランティアガイドの会と zoom ミーティング。
- 11月22日 [学内] 作業計画の協議。Web ページテスト用アカウント作成。
- 12月20日 [学内] Web ページレイアウトの検討
- 1月10日 [学内] テキスト案、掲載画像の検討
- 1月17日 [学内] 地図の作成、テキスト、掲載画像の確認
- 2月 [メール協議] 作成したテキストと掲載画像をガイドの会がチェック
[学内] QRコードを印刷するカードデザイン作成
- 3月 ガイドの会のウェブサイト URL の QRコードを確定し、ガイドの内容を掲載。

【活動の成果】

1. 似島歴史ボランティアガイドの会に関する効果

現地での案内活動は、これまで手作りのアナログ資料を使って行われていた。本プロジェクトにより、案内のテキストを新たに作成し、会のウェブサイトがより充実した内容となり、さらに、同ウェブサイトへ誘導する QR コードを掲載したポストカードを作成したことで、案内中にウェブサイトを確認できるようになり、案内を受ける学習者の理解をより深めることができようになった。特に過去の歴史上の画像データが手元で見れるようになり、現地説明を聴きながら確認することができるようになった。

2. 学生への教育効果

似島に残る戦争遺構にふれ、軍都広島の一翼を担わされた似島の歴史を深く学んだ。

学んだことをまとめ、テキストや画像を編集してウェブサイトに掲載するとともに、QR コードを活用してガイド活動に資するという社会貢献体験をした。

似島の歴史をガイドし、平和学習、継承活動をボランティアで頑張っている皆さんとの交流体験の機会を得た。



QR コードを印刷したカード（ポストカード大）

似島歴史ボランティアガイドの会



似島に現存する戦争や原爆被害の遺構を案内して、歴史の真実を語り継ぐ、地元有志の会 設立 2021 年



似島平和資料館



広島市南区似島町 2224-12 問 082-259-2120 guide@ninoshima.org

ようこそ似島へ



慰霊の広場と平和資料館

現地ガイドの内容を QR コードからご覧ください



似島には軍都広島の一翼を担わされた歴史の痕跡が多く残されています。戦争そして原爆被災のさまざまな遺構を巡りましょう

知れば知るほど興味深い



ネコもいます



広島市立大学 2023 年度社会連携プロジェクト 制作：市大塾第 6 期生